

令和5年度事業実績

本県の農林業においては、付加価値の向上が課題となっている中、県では農林業の「稼ぐ力」の向上に向けて、担い手の確保・育成を図りつつ、販売量の増加、販売単価の向上、生産コストの低減などに取り組んできている。

このような中、当協会では、本県農林業・農山村の振興及び県民福祉の向上に寄与するため、公益目的事業として、定款に定める4事業を関係機関・団体の支援と協力を得ながら実施したほか、公益法人としての自己規律の確立や適正な法人運営の確保に努めた。

【 定款に定める4事業の概要 】

◎ 農業後継者確保・育成対策に関する事業

農業後継者の確保・育成等に向けた

- ① 無料職業紹介所事業による農業法人等の求人情報を提供
- ② 農業後継者育成基金を活用した新規就農者や青年農業者グループ等に対する活動費を助成
- ③ 関係機関・団体と連携した就農・就業相談会等を開催
- ④ 東京・大阪での「新・農業人フェア」への参加等によるU・Iターン者等を対象とした就農・就業相談活動等を展開

◎ 担い手農家の経営改善・向上に関する事業

農業法人等の労働力不足に対応するための

- ・ 「鹿児島県農業労働力支援センター」の運営による、労働力確保に向けた総合的な支援を実施

農林水産業の高付加価値化に向けた

- ① 「鹿児島農山漁村発イノベーションサポートセンター」を設置・運営
- ② 専門家派遣による商品開発や販路拡大等の経営改善戦略の策定・実行に係る取組を支援

農村RMOの形成に向けた

- ・ むらづくりプランナーによる、地域が連携した農村環境の維持・保全等に必要なお仕事づくりを支援

◎ 農林業技術の改善向上・定着に関する事業

農林業技術員の資質向上に向けた

- ① 県下7農林技術協会等に対する活動費を助成
- ② 市町村・農協等の職員を対象とした研修会を開催
- ③ 機関誌「緑地」を発行

◎ 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業

「かごしまの農林水産物認証制度」(K-GAP)の審査・認証

- ・ 295件(7,007人)を認証

「鹿児島県ふるさと認証食品」(3Eマーク)の審査・認証

- ・ 5品目(71食品)を認証

1 公益目的事業

(1) 農業後継者確保・育成対策に関する事業（農業後継者育成部）

新規就農者の確保・育成に向けて、就農支援制度や支援施策などに関する情報を発信しながら、就農・就業相談活動や農業経営継承支援活動等を展開した。

ア 協会単独事業

(ア) 無料職業紹介所事業

無料職業紹介事業所の許可（許可番号46-ム-300001）を受け、「農業の職業」に限定した13農業法人等からの43人の求人情報を協会ホームページに掲載し、農業法人等への就職を通じ農業をしたい人を支援した。

(イ) 農業後継者育成基金事業

出捐金10億円の運用益を財源とした5つの事業を推進し、①経営開始5年以内の新規就農者の経営安定・発展、②農業高校生や農業大学校生の就農促進、③農業青年組織の活性化、④青年農業士の育成に向けた取組や、⑤農高・農大・青年組織等が取り組むプロジェクト活動などに必要な活動経費等に対して約3百87万円を助成した。

a 新規就農者経営発展支援事業

就農地等	助成実績	助成額
鹿児島市 (1人)	軟弱野菜の袋詰機(1台) 搬送コンベア(1台)	千円 200

b 農高・農大就農促進対策事業

(a) 農高就農促進対策助成 (11農業高校)

農高名	活動実績	助成額
山川高校	インターンシップ, 視察研修, 営農の門出を励ます会	千円 100
加世田常潤高校	高校独自ブランド商品販売, マーケティング研修, 営農の門出を励ます会	100
市来農芸高校	視察研修, 和牛甲子園出場, 営農の門出を励ます会	200
薩摩中央高校	農家実習, 視察研修, フラワーアレンジメント研修, 営農の門出を励ます会	100
鶴翔高校	出前授業, 中学生体験入学, 農家実習, 視察研修, フラワーデザイン講習, 営農の門出を励ます会, 地元販売会	100
伊佐農林高校	視察研修(農大, 先進農家), 援農活動, 品評会出品	100
曾於高校	視察研修, インターンシップ, 勤労感謝祭, 営農の門出を励ます会	100

農高名	活動実績	助成額
鹿屋農業高校	視察研修，農家体験，就農志向者研修，和牛甲子園出場，中学生体験入学	千円 300
種子島高校	地域交流活動，先進農家視察研修，職場体験，営農講話	100
徳之島高校	視察研修（農大，関連施設），講演会，営農の門出を励ます会	67
国分中央高校	収穫祭，農業研修（農大，関連企業），視察研修	100
計		1,367

(b) 農大就農促進対策助成

活動実績	助成額
就農・就業相談会参加，講話，先進農家等視察研修，農大祭での地域交流	千円 200

(c) 農大新規就農者助成

助成人数	就農市町村名	助成額
10人	いちき串木野市，南さつま市，南九州市 さつま町，出水市，長島町，曾於市 大崎町，中種子町（5市4町）	千円 300

c 農業青年組織等活動活性化事業

(a) 県農業青年組織活動活性化助成（2組織）

助成組織名	活動内容	助成額
県農協青壮年組織協議会	J A青年大会の開催，各地域振興局・支庁との語る会，食農教育活動	千円 300
県農業青年クラブ連絡協議会	県青年会議の開催，県内外のクラブ員との意見交換，情報発信・PR活動	300
計		600

(b) 地域青年農業者組織活動活性化助成 (2組織)

助成組織名等	活 動 内 容	助成額
さつま町農業青年クラブ (さつま町)	農業や農村物に関するラジオ番組等での情報発信, 資質向上	千円 100
伊佐YADクラブ (伊佐市)	経営能力の向上に向けた先進事例調査, 農業の理解促進活動	100
計		200

d 青年農業士育成事業

(a) 講座制研修旅費助成

農業大学校で開催された青年農業士講座制研修(総合講座・11/27~28)を受講した知名町の青年一人に対して, 約2万5千円を助成した。

(b) 青年農業士認定者助成

令和5年度認定の青年農業士18人に対し, 令和6年2月2日の認定式において, 一人当たり1万円, 計18万円を祝い金として助成した。

(c) プロジェクト等成果発表者助成

県代表として令和5年度の全国青年農業者会議で, プロジェクトや意見発表をする青年農業者がおらず, 旅費等の経費助成は発生しなかった。

e 農業後継者特別支援事業 (2組織, 1農業高校, 1農業大学校3科)

助成対象		活 動 内 容	助成額
枕崎市大塚周年菊研究会 (枕崎市)		キクの生産性向上に向けた高温抑制栽培技術や遮光栽培管理改善策等の検討, 成果の地域波及	千円 200
Team和茶・わちゃ (西之表市)		「かごしま黒茶」の商品化・商品PRによる販売拡大プロジェクト	200
山川高校		野菜残渣を使ったSDGsの取組としへチマの栽培, たわしづくり・配付を実施	100
農業大学校	野菜科	JGAP指導員JGAP認証取得更新に向けた生産工程の課題改善への取組, 認証後の有利販売方法の検討	100
	肉用牛科	ウシ受精卵採取における過剰排卵処理方法の検討	100
	酪農科	性判別精液を利用した乳牛の受精卵移植技術の検討	100
計			800

イ 県受託事業

(ア) 就農支援事業

a 就農・就業相談活動

当協会に配置した一人の「就農アドバイザー」を核に、相談会での対面相談や協会での個別対応（電話、メール含む）により、計195件の相談に応じた。

(a) 新・農業人フェア（4か所）

開催月日	開催場所	相談件数
令和5年7月15日	東京（池袋サンシャインシティ）	10件
9月30日	東京（ 〃 ）	8件
11月25日	大阪（ハービスホールOSAKA）	5件
令和6年1月20日	東京（東京国際フォーラム）	11件

(b) かごしま就農・就業相談会

開催月日	開催場所	相談件数
令和6年1月13日	かごしま県民交流センター	70件

(c) その他相談会（5か所）

開催月日	開催場所	相談件数
令和5年5月31日	農大就農・就業相談会（農大）	10件
9月17日	ふるさと回帰フェア （東京国際フォーラム）	9件
11月26日	かごしま移住相談会IN大阪 （MBSちゃやまちプラザ）	2件
12月9日	九州・山口合同移住相談会 （大阪OMMホール）	4件
12月10日	みらいワーク“かごしま” （県民交流センター）	2件

b 農業経営継承支援活動

後継者のいない農家の経営資産の第三者継承を促進するため、双方の希望者を募るとともに、円滑な継承に向けた助言等を行った。

(a) 経営移譲希望農家数

区分	米	野菜	果樹	花き	畜産	その他	計
令和4年度末	1	1	1	0	1	0	4
令和5年度新規	0	1	1	0	0	0	2
合計	1	2	2	0	1	0	6

(b) 経営継承新規希望者数等

区 分	米	野 菜	果 樹	花 き	畜 産	その他	計
令和4年度	1	0	0	0	1	0	2
事前体験研修	0	0	0	0	1	0	1
継承実践研修	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度新規	0	3	0	0	0	0	3
事前体験研修	0	1	0	0	0	0	1
継承実践研修	0	0	0	0	0	0	0

(c) マッチング状況

区 分	米	野 菜	果 樹	花 き	畜 産	その他	計
面談等実施	0	3	0	0	0	0	3
マッチング済	0	3	0	0	0	0	3
交渉継続中	0	1	0	0	0	0	1

(イ) 農業次世代人材投資事業

当協会に配置した一人の「農業次世代人材投資資金指導員」が、同資金の給付中や給付後の者の研修・就農状況を確認するため、戸別訪問による面談を111回実施した。

(2) 担い手農家の経営改善・向上に関する事業（農林業技術部・6次産業化推進部）

担い手農家の経営改善等に向けて、総合的な助言・支援を行う「鹿児島県農業労働力支援センター」や「鹿児島県農山漁村発イノベーションサポートセンター」を運営したほか、農村RMOの形成支援、基盤整備予定地区の計画作成支援、営農指導員研修の企画・開催などを行った。

ア 県担い手・地域営農対策協議会受託事業

○ 農業労働力支援事業

「鹿児島県農業労働力支援センター」を運営し、連絡協議会の開催、当協会に配置した一人の「農業労働力支援員」を核に、労働力確保等に関する相談対応、事業者間のマッチングの支援等を実施した。

鹿児島県農業労働力支援センター運営状況

- a センター連絡会議の開催（5月25日）
- b 労働力確保に関する担当者会（5月29日，9月25日，2月20日）
- c 相談対応（延べ72件）
 - ・ 人材確保に関すること 延べ63件
 - ・ 省力機械やスマート農業，作業の請負に関すること 延べ2件
 - ・ その他 延べ7件
- d 情報提供活動等
 - ・ 農業法人等へのフォローアップ 延べ143件
 - ・ 求人・求職者のマッチングに向けた支援 113回
 - ・ 労働力確保等に関する情報発信・提供活動 37回
 - ・ 潜在的な労働力等国内人材の掘り起しに向けた支援 21回

イ 県受託事業

(ア) 6次産業化推進事業

「鹿児島農山漁村発イノベーションサポートセンター」を設置・運営し、各種相談等に対応するとともに、支援対象者（25事業者）に対して、民間の専門家（プランナー）を派遣し、経営改善戦略の作成・実行を支援した。

a プランナーの派遣・支援状況

(a) 県プランナー

登録人数	支援対象事業者数（事業者）			支援回数
	農畜産物	水産物	林産物	
12	21	18	1	148

(b) 中央プランナー（中央サポートセンターから派遣）

支援対象事業者数（事業者）	支援回数			
	農畜産物	水産物	林産物	リモート
4	4	0	0	15

(c) エグゼクティブプランナー（中央サポートセンターから派遣）

支援対象事業者数（事業者）	支援回数			
	農畜産物	水産物	林産物	リモート
5	4	1	0	65

b 経営改善戦略の作成

- ・ 県プランナーの支援によるもの 20件
- ・ エグゼクティブプランナーの支援によるもの 5件

c 相談窓口の設置等

電話等による相談対応件数 40件

(イ) むらづくり実践活動事業

当協会に配置した一人の「むらづくりプランナー」が、農村RMOの形成に向けて、情報発信等を行うとともに、モデル地区に対し、農村環境の維持・保全、地域資源の活用、生活支援の仕組みづくりなどの伴走支援を行った。

a 農村RMOモデル地区への支援

- ・ 天城町地域づくり協議会（天城町：令和4～6年度）
→ ビジョンの実現に向けた助言・指導 6回
- ・ 北山地区コミュニティ協議会（始良市：令和5～7年度）
→ ビジョンの作成に向けた助言・指導 9回

b 農村RMO新規地区の掘り起こし活動

- ・ 霧島市横川地区
→ 関係機関・団体が参画した意見交換や今後の活動の検討 3回
- ・ さつま町終野地区
→ 関係機関との意見交換 1回

c 各種関連情報の収集・発信

・ 先進地事例調査

- 農村RMOに関する施策や先進事例等に関する情報収集 6回
9月26日～29日：島根県（えーひだカンパニー，吉田ふるさと村）
11月16日～17日：東京都（農村RMO中央研修会）
11月29日～30日：宮崎県（東米良地区1000年協議会）
12月6日～7日：高知県（本山町農村みらい会議）
1月30日～31日：愛知県（しきしまの家，一般社団法人押井営農）
2月8日～9日：長崎県（根獅子・飯良まちづくり運営協議会）

・ 情報発信

- 農村RMOの紹介
（水土里サークルシンポジウム，むらづくり活動推進研修会ほか）4回

ウ JA県経済連受託事業

○ JA野菜担当営農指導員等研修（県下JA野菜営農指導員 12人が参加）

- ・ 年月日等 令和5年9月19日～22日 農業大学校研修館
・ 主な研修内容
① 技術診断に基づく農家指導と実践事例について
② 食の安心・安全への取組について
③ スマート農業の取組について など

エ 県土地改良事業団体連合会受託事業

○ 農業農村活性化計画の資料作成

県内13地区に関する農業農村整備活性化計画資料の作成に必要な生産性向上等に関する基礎データ等を収集し，資料化を進めた。

- ・ 対象地区名：郡山，吉利，鷹巣，上之原，住吉，第四あやまる，花良治
第二花徳，糸木名，外俣，朝知野，伊美第二，田皆・矢護仁屋

(3) 農林業技術の改善向上・定着に関する事業（農林業技術部）

農林業関係者の資質向上に向けて，研修会の開催や農林技術員連絡協議会への活動助成，機関誌を発行したほか，農林業振興に関する情報を協会ホームページ等で広く情報を発信した。

○ 協会単独事業

(ア) 研修会の開催等

関係機関・団体の職員を対象に，農林業振興担当部課長及び職員研修会を開催した。（7月11日～12日，県民交流センター，72人参加）
また，離島地域（大島地区）で開催された「第19回大島地区肉用牛振興大会（10月18～19日，沖永良部家畜市場）」の経費の一部を助成した。

(イ) 農林技術員連絡協議会への活動助成等

農林技術員連絡協議会の活動促進を図るため，県下7地区の農林技術協会等に対して会員数に応じて活動助成金を交付したほか，農林業の功労者を39人（別紙参照）表彰した。

(ウ) 機関誌の発行

機関誌「緑地」を年3回（6・9・1月：各23百部）発行し，新施策や新技術情報等の周知を図った。

(エ) 協会ホームページ（「さくらじまネット21」）での情報発信

当協会の公益目的事業の内容をはじめ，県内直売所（60直売所）のイベント情報等を掲載し，発信した。

- ホームページ訪問数 44,474件

(4) 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業（食の安全推進部）

市場や消費者に信頼される産地づくりと加工品の付加価値向上に向けて、「かごしまの農林水産物認証制度（K-GAP）」と「鹿児島県ふるさと認証食品制度」の県の指定を受けた審査・認証機関として業務を行った。

ア K-GAPの審査・認証（毎月1回認証判定委員会を開催）

区 分	野菜	果樹	米	茶	たけ のこ	きのこ		卵	エビ 養殖	海面 魚類	計
						原木	菌床				
認証件数	201	50	13	12	1	6	4	5	2	1	295
生産者数	5,708	913	129	209	5	9	4	19	2	9	7,007

※ 茶の認定工場数は103工場，卵のG Pセンターは5工場

イ 鹿児島県ふるさと認証食品制度の審査・認証（年2回認証判定会議を開催）

区 分	前期（9/27）		後期（3/8）		計	
	業者数	製品数	業者数	製品数	業者数	製品数
いも焼酎	5	28	8	32	13	60
たけのこの水煮	0	0	1	6	1	6
海水塩	0	0	2	3	2	3
きんかん漬け （甘露煮）	0	0	1	1	1	1
きびなごの乾製品・ 調味加工品	0	0	1	1	1	1
計	5	28	13	43	18	71

2 法人運営

(1) 理事会及び総会の開催

ア 理事会

(ア) 令和5年度第1回通常理事会

- ・ 年月日等 令和5年5月9日 アートホテル鹿児島
- ・ 議 事
 - ① 令和4年度事業実績及び決算財務諸表(案)について
 - ② 令和5年度収支予算の一部変更(案)について
 - ③ 任期満了に伴う役員改選候補(案)について
 - ④ 役員報酬及び費用に関する規程の改正(案)について
 - ⑤ 令和5年度定期総会の開催並びに理事の提案書(案)について
- ・ 報告事項
業務執行状況の報告

(イ) 令和5年度第1回臨時理事会(書面開催)

- ・ 議決年月日 令和5年6月5日
- ・ 議 事
 - 理事長、副理事長、専務理事の選任について

(ウ) 令和5年度第2回臨時理事会(書面開催)

- ・ 議決年月日 令和5年7月14日
- ・ 議 事
 - ① 第1回臨時総会の開催(案)について
 - ② 役員辞任に伴う新たな役員選任候補(案)について
→ 第1回臨時総会付議事項

(エ) 令和5年度第2回通常理事会

- ・ 年月日等 令和6年2月7日 市町村自治会館
- ・ 議 事
 - ① 令和6年度事業計画及び収支予算書(案)の承認について
 - ② 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みについて
 - ③ 職員の給与等規程の改正(案)の承認について
 - ④ 服務規程の改正(案)の承認について
 - ⑤ 理事会運営規程の改正(案)の承認について
- ・ 報告事項
理事長及び専務理事の職務の執行状況

イ 総会

(ア) 令和5年度定時総会

- ・ 年月日等 令和5年6月2日 マリンパレスかごしま
- ・ 議 事
 - ① 令和4年度事業実績及び決算財務諸表（案）について
 - ② 任期満了に伴う役員の改選について
 - ③ 役員の報酬及び費用に関する規程の改正について
- ・ 報告事案
 - 令和5年度事業計画及び収支予算について

(イ) 令和5年度第1回臨時総会（書面開催）

- ・ 議決年月日 令和5年7月28日
- ・ 議 事
 - 役員の辞任に伴う新たな役員の選任について

(2) 鹿児島県公益認定等審議会

開催年月日	出席委員氏名	諮問内容	結 果
令和5年 8月7日	采女 博文 福元 紳一 宇都由美子 鳥丸 聡	公益目的事業内容の変更	変更を認める

(3) 監査状況

ア 監事監査

実施年月日	監事氏名	監査結果	処理顛末
令和5年 4月25日 28日	上野 俊文 有馬 博史 堀下 聖仁	適正に処理されている。	該当なし

イ 県職員監査

受検年月日	監査職員氏名	監査結果	処理顛末
令和5年 9月7日	牧之段由美子 小野 薫之	適正に執行されている。	該当なし

ウ 県監査委員監査

受検年月日	監査委員氏名	監査結果	処理顛末
令和5年 11月2日	大藪 豊 西高 悟	適正に執行されている。	該当なし

(4) 監督官庁等との意見交換

○ 農政部幹部との意見交換会

- ・ 年月日等 令和6年1月22日 農政部長室
- ・ 内 容
 - ① 農林技術協会事業について
 - ② かごしま農林水産物認証制度事業について
 - ③ 就農支援貸付金の回収業務について

(5) その他

令和6年4月1日の公開に向けて、協会のホームページを知りたい情報等が円滑に閲覧できるよう、リニューアルした。



(リニューアルされたホームページのTOP画面の一部)